

随意契約の相手方及び理由等(物品関係)

区 分	内 容 等	備 考
契 約 年 月 日	令和8年4月1日	
契 約 件 名	陽極電源現地調整試験作業 一式	
契 約 金 額	64,020,000円	
契 約 の 相 手 方	神奈川県川崎市幸区堀川町72-34 (株)東芝	
問 合 せ 先	財務部東海契約課東海契約第二係 TEL 029-284-4891	
随意契約の適用条項	大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構 契約事務取扱規則第32条第1項第1号	契約の性質又は目的が競争を許さないとき
契 約 の 概 要	J-PARC MRシンクロトロンでは、ハイパーカミオカンデ計画実現に向け、更なる30GeV陽子ビームの高出力化を進めている。現在のRF空洞システムは、10システムで基本波加速電圧を、2システムで2次高調波加速電圧を発生し運転している。2026年度からの運転では新たに基本波用空洞1システムを追加することで安定なビーム加速を目指している。 本件は、2026年度から運転を行う陽極電源の現地調整試験に関するものである。	
随意契約の理由	本件の実施にあたっては陽極電源に関する詳細なデータが必要不可欠である。本件の陽極電源は東芝エネルギーシステムズ(株)によって設計・製作されたものであるが、同社は(株)東芝に統合されることとなったため、陽極電源に関する詳細な資料を有している者は(株)東芝のみである。 したがって、本電源の構造、機能、特性等について細部に至るまで熟知し、本件の現地調整試験を行うことができるに足る技術と信頼性を有する企業は(株)東芝をおいて他にはない。	